

冒頭から、恥ずかしい画像だが、比較の意味で掲載。

50歳、スタートした時は、久楽自身、カメラを持っていなかった。 海外への憧れからスタート。2年後に、写真の専門学校に入学、若者と席を並べた。 3ヶ月、夜昼熱中。我が身に失望。退学して、海外の旅へ。 失敗を繰り返し、独学にて。





最初は、誰でも初心者。始めなければ始まらない。

いいお歳なのに、恥かく、汗かく、厚かましく、したたかに生きる、選択をした。 先の見通しなど、何もなかったが、負けず嫌いと、心に秘めた思い。

大怪我もしている。今となれば、懐かしい。

新しい出会い。新・珍・奇、知らないことを知る面白さ。何よりも好きなこと。







